

まずは入林申請をしよう！

Thema 1

七条大滝のある国有林に入るためには「入林承認申請書」の提出が必要です！  
入林希望日の7日前までに直接または郵送で胆振東部森林管理署へ提出してください。  
詳細 胆振東部森林管理署 白老町日の出町3丁目4番1号 ☎82-2161 http://www.rinya.maf.f.go.jp/hokkaido/ 申請書は胆振東部森林管理署で入手またはホームページからダウンロード可

START

国道453号からの入口。ゲートがあるので、ゲート手前の駐車スペースに車を置き、徒歩で出発します！



Point 1

第1縦断林道を歩きます。緑が美しく森林浴が楽しめます。運がよければ動物たちにあえるかも。この日はウサギに会いました。



Point 2

道なりに南方向に歩きます。ここまで約1.2km、約20分で到着します。道に間違えると大変！気をつけましょう！



Point 3



再び分かれ道に着くと、道なりに南方向に歩きます。ここまで約1.9km、約30分で到着します。ここまで来ると滝はあと少しです。

Point 5



看板からは右側に林道を進もう！約90段の階段(約150m)がちょっときついかも。階段を下り始めると滝の音が聞こえ、途中で滝が見え始めます。

Point 4



約100m歩くと右側に「樽前山麓水土保全モデル林」、  
「七条大滝」の看板が見えます！ここが入口です。

GOAL



七条大滝に到着！間近にみるとすごい！勇払川にはこんな場所があったのです。ここまで2.5km、約45分でした。

樽前山の伏流水を集めた勇払川には、苦小牧で一番大きな滝「七条大滝」があります。その滝を目指して行ってみよう！

七条大滝に行ってみよう！

苦小牧の一番大きな滝



七条大滝は苦小牧市と千歳市の境界線に近い丸山地区の国有林にあって、高さ約16m、滝幅約2.3m、水量は約12,500m<sup>3</sup>の滝です。  
滝の名前は近くにある南七条林道にちなみ1980年に営林署の職員が名づけたものです。この滝を流れる水は下流で水道水として取水され、苦小牧市民の飲料水になっています。



ちょっとチャレンジしてみました

七条大滝の下から写真を撮ってみよう！！

こんなに大きな滝だから、滝の真下がどんな感じになっているのかを見てみたくなりました。さっそく試してみました！！



滝に接近！これだけ大きい滝なので、水しぶきがすごくて全身ぬれました。

滝の真下にくるとすごい音と水の圧力を感じます。下から眺めると圧巻です。



滝の裏側から写真を撮るとこんな感じです。正面から見たほうが素敵かも。

夏休み特集

自然の中に行ってみよう！

～苦小牧市内でアウトドアを楽しもう！～

Special Edition



苦小牧は豊かな緑に囲まれ、手軽に自然に親しむことのできるまちです。私たちのまち苦小牧でアウトドアを楽しんでみましょう！  
今回の特集では市内にあるアウトドアスポットを3カ所紹介します！



自然の中に出かけるときはルールを守ろう！体力的な無理をしないようにしましょう！

ヒグマに注意しよう！！



次のことに注意しましょう！

- 単独で行動しない
- 弁当などの食べ残しは必ず持ち帰る
- 鈴などをつけてクマに存在を知らせる
- 出会ってしまったら目を離さずにゆっくりと遠ざかる

自然を大切にしよう！！

花を採取したり、木を傷つけたり、昆虫をむやみに採集しないようにしましょう！また、見つけた動物達を驚かしたりしないようにしましょう！



ごみは持ち帰ろう！！

お弁当やお菓子などを持って山の中に入る場合は、必ずごみを持ち帰りましょう！ごみを捨てると環境破壊やクマが出没する原因になります。

ルールを守って楽しもう！



けがに注意しよう！！

体力的に不安を感じたり、危険を感じたりした場合は、無理をしないようにしましょう！楽しいはずのレジャーが台無しになってしまいます。

蚊、ダニ、ハチに注意しよう！！

山に入る場合は、長袖、長ズボン、帽子を着用しましょう！特にダニ、ハチは刺されると、アレルギー反応が出て、大変なことになる場合がありますので注意しましょう！

火の取り扱いに注意しよう！！



たばこのポイ捨て、たき火などは山火事の原因になります！火は使わないようにしましょう！



実際に掲載場所に行く場合の注意

今回紹介する場所の中には十分に注意しなければならない場所もあります。迷ったりけがのないように配慮し、自己責任の範囲で各場所でのアウトドアを楽しんでください。